

大野岳

教育目標「ふるさとを愛し 志をもつ児童生徒の育成」

～ふるさとに学ぶ ふるさとを学ぶ ふるさとの人と共に歩む～

令和4年6月2日発行 文責 校長 大島 和子

絆を深めた体育大会 晴天の中開催

去る5月22日（日）に第5回 体育大会を開催いたしました。本年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から参観者の制限や競技時間や内容の変更等を行っての開催となりました。当日は雲一つない晴天に恵まれ、この上ない体育大会日和となりました。「全員リレー」や「みんなで仲良く玉入れチェッコリ」、「全校応援合戦」は全員で取り



<全員リレーのようす>

組み、気合いの入った姿を見せてくれました。一方、「かわいい南波多のツバメたち」（1～4年）や「仲良くピヨピヨレース」（1・9年）などでは、微笑ましい姿を見せてくれました。9年生が1年生を引っ張る姿や7年生が5、6年生をリードする姿、4年生が1年生に教える姿などは、この南波多郷学館ならではの姿でした。そしてもう一つ、南波多郷学館ならではの姿が実行委員や団長、リーダー、パネル制作の皆さんの姿にありました。実行委員長のM・Yさんが閉会式で次のような言葉を述べました。



<仲良くピヨピヨレースのようす>

全校児童生徒のこと、行事の大切さを考えて、多くの皆さんが内容を検討し、実行してくれました。自分のことだけでなく”みんなのために”・・・素晴らしい姿だと思いました。

組み、気合いの入った姿を見せてくれました。一方、「かわいい南波多のツバメたち」（1～4年）や「仲良くピヨピヨレース」（1・9年）などでは、微笑ましい姿を見せてくれました。9年生が1年生を引っ張る姿や7年生が



<みんなで仲良く玉入れチェッコリのようす>

皆さん。この体育大会を悔いなく終えることができましたか。体育大会の準備を進めていく上で最初に考えたのは、この体育大会を通して自分たちがどうなっていくかでした。私と副実行委員長（M・Kさん）が出した答えは「絆」でした。1年間の中で最初の大きな行事、児童生徒が一丸となってこれから1年間を過ごしていけるいいきかいだと思ったからです。これまでのことを振り返ってみてください。どうやったら勝てるのかどうやったらうまく踊れるのか、皆さんは考えてきたと思います。その仲間と思考錯誤した時間が皆さんの「絆」を育んだと思います。これからもその絆を大切にしてください。

そして、応援に来てくださった保護者の方々、本当にありがとうございました。

◎(有)ミナミ水工様に送迎用駐車場の横断歩道側出入口に排水溝を設置していただきました

送迎用駐車場から横断歩道への出入口付近は、雨が降ると水溜まりができ、長く子どもたちの登下校の際の支障となっていました。先日、(有)ミナミ水工様のご厚意により出入口の部分に排水溝を設置していただきました。お陰で水が水路にスムーズに流れるようになりました。これから梅雨シーズンになり、水が溜まりやすくなりますので、大変助かります。ありがとうございました。



◎前田教一様より、今年度も寄付をいただきました

毎年寄付をいただいている前田教一様より、今年度も本校に100万円の寄付をいただきました。ありがとうございました。“南波多の子どもたちのために”との思いをしっかりと受け止め、活用させていただきたいと思っております。現在、何に活用するか検討中ですので、決まり次第お知らせします。

◎送迎用駐車場の駐停車についてのお願い



ソフトテニス部
がんばりました！

賞状

男子の部 第3位
南波多郷学館

あなたは令和4年度伊西地区
中学校対抗ソフトテニス大会
において頭書のとおり優秀な成
績を収められましたのでこれを
賞します

令和4年5月1日
伊万里市ソフトテニス連盟
会長 下平 学

送迎用の駐車場において、子どもたちが車から降りて横断歩道まで行く際に、駐車場内の車のそばを横切ったり、車の陰から飛び出したりすることがあり、危険な状況が見受けられました。そこで、子どもたちの安全を確保するために、駐停車禁止のエリアを設けさせていただきました。左の写真の線より横断歩道側には駐停車をご遠慮ください。子どもたちの安全確保のため、ご協力をよろしくお願いいたします。